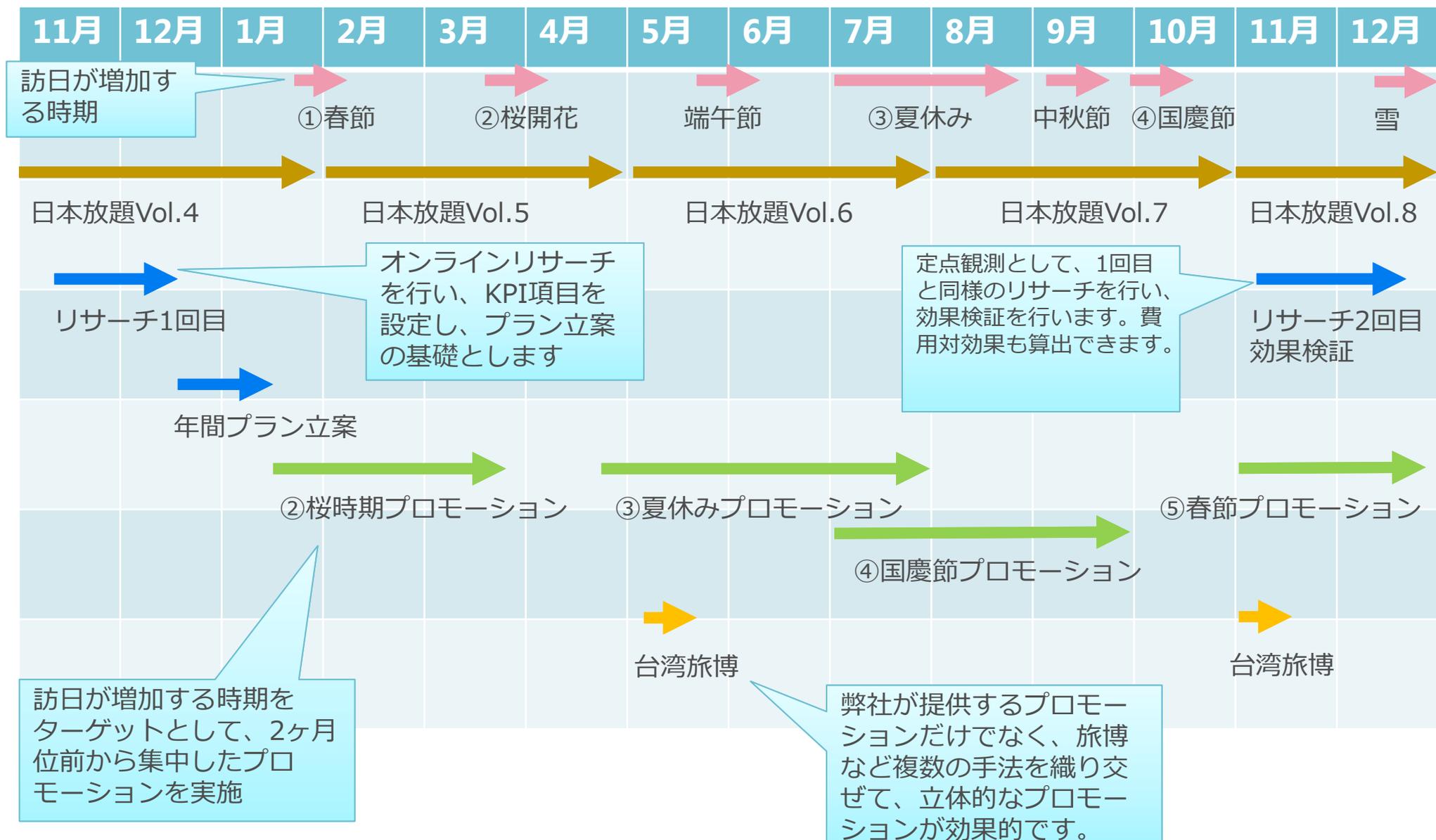


テレコムスクエアを活用した オンラインリサーチのご提案

- 2016/10/11
- メディア事業グループ

年間プランについて

年画計画のイメージ



リサーチから始める年間プロモーション

大規模のオンラインリサーチを実行し、結果に基づいた仮説を立ててプロモーションを実施し、再度のリサーチで効果検証をするPDCAサイクルを築きます。

台湾人約5~7万人にメールを送りオンラインリサーチを実施（サンプル数1000以上）

結果を元に、KPIを設定してプロモーション計画を立案する

訪日が増加する時期をターゲットにし（例：春節、桜開花、夏休み、国慶節）プロモーション実施

1年間プロモーションを実施後、再度オンラインリサーチを行う。質問はほぼ一緒にして定点観測

効果検証を行い、次年度のプロモーションの計画立案に繋げる

訪日台湾人への認知度や、どのようなニーズ（商品やサービス）をデジタルに認知することで、目標設定、計画立案、効果検証を行う土台を築きます。

リサーチの方針と狙い

	目的	得られるデータ例	PDCA活用事項
計画軸	目標や計画立案、効果検証時に必要な項目を調査します。	<ul style="list-style-type: none">・ 業界、地域内での認知度・ 過去の訪問数・ 抱いているイメージ・ 利用導線	<ul style="list-style-type: none">・ 他をベンチマークとして目標を設定・ かけた予算に対しての効果検証が可能（但し、再度のリサーチ必要）
プロモーション軸	プロモーションや店舗の受け入れ環境の整備を進める際に、必要な項目を調査します。	<ul style="list-style-type: none">・ 満足している項目・ 改善してほしいポイントなど・ 求めているブランド、商品やサービス・ どうすればまた来たくなるのか	<ul style="list-style-type: none">・ 来訪増加や単価アップ施策のポイントとできる・ プロモーションだけでなく、受け入れ環境整備の計画も可能

計画軸、プロモーション軸と2つの軸を調査項目に盛り込み、PDCAを回す上で必要な事項をリサーチします。質問設定は約20項目になります。

質問内容

訪日経験数



小田原という地名を知っているか？
知っていれば行ったことはあるか？



小田原の好きなところ
→食 酒 景色 海 体験など



宿泊地を選ぶポイントは？ 上位3つ
→宿が良いから（価格が安い / 食事が良い / 設備が良い / サービスが良い / 景観が良い）・行程上その地で宿泊するのが最適だから・



特定のファンのブロガーはいるか？
→いる（3名名前挙げる） いない



ショッピング、グルメに限ると「こんな情報が欲しい」という情報は？
→お買い得情報・グルメ・イベント情報・アクセス・周辺スポット・免税方法・対応言語・決済等受入環境情報



回答から得られる仮説

本リサーチはどのレベルの訪日リピーターが回答しているかの確認

そもそも小田原の認知がされていなければ、まずは小田原の認知を広げていく活動を行う

小田原の強みが台湾人にどう刺さっているか、今後のプロモーションを検討する上での情報取り

FITの宿泊客を増加させるため、台湾人にとってなにが宿泊地を選ぶポイントなのか

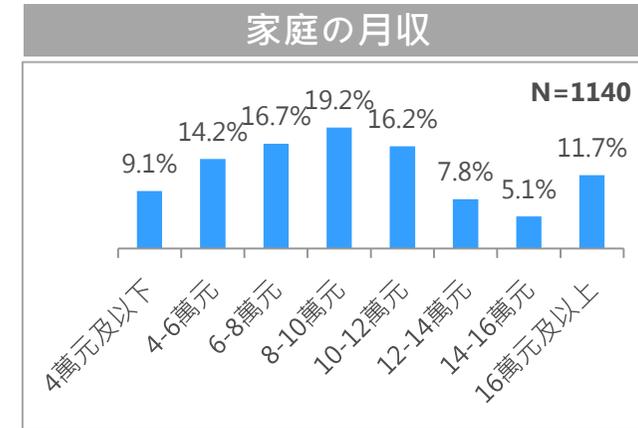
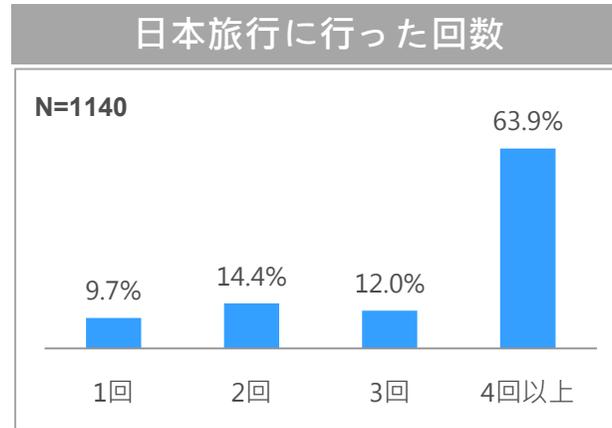
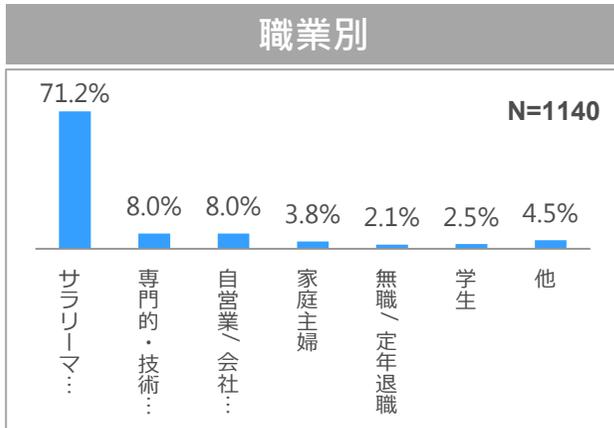
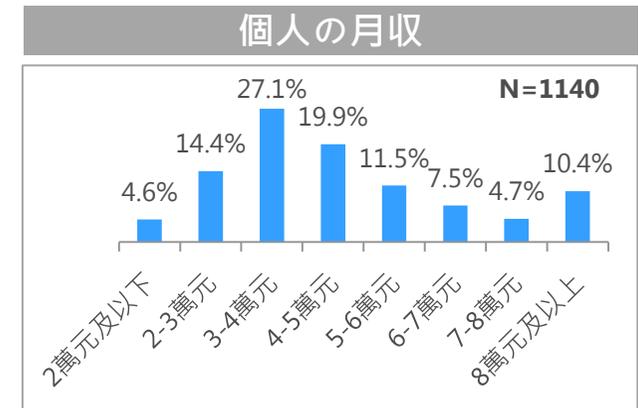
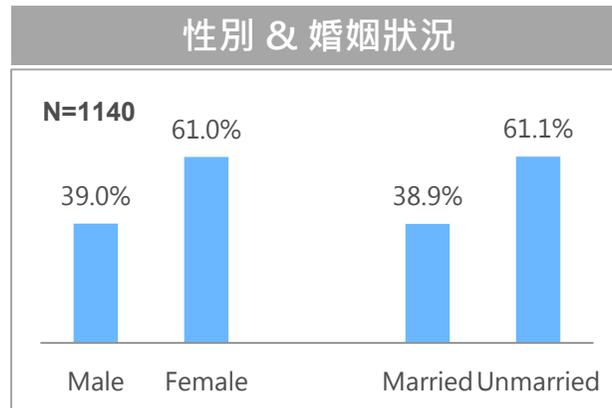
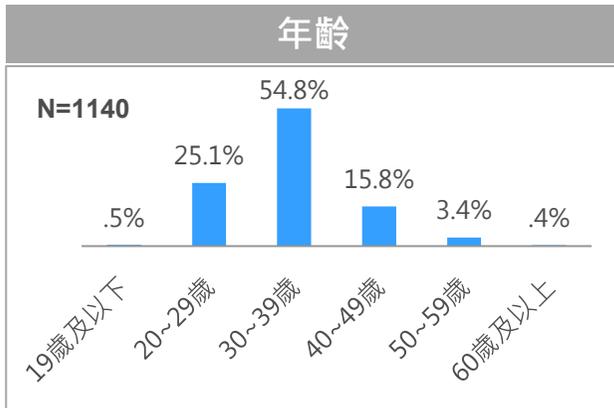
有効なプロモーション手法、媒体を把握

ニーズ把握

効果検証のための定点観測用の設問を設定。及び今後の台湾人に刺さるプロモーションや店舗作りをする上での情報を取り、仮説を立てて計画を実行できます。

リサーチ対象 2015年11月に弊社で実施時のデータ

リサーチメール送信対象：日本向けレンタルWi-Fi過去利用者 5万人以上
サンプル回収：1000名以上 ※日本旅行経験者限定で配信します



母集団は、訪日台湾人全体（2016年予測：400万人）です。
統計誤差は3~5%となり高い信頼度のデータが収集可能です。

アクションプラン

春節 1/28



10月中に契約が完了したという前提で、翻訳したレポートの納品が1月中旬頃の見込です。来年度のプロモーション計画の立案に役立てることが可能です。

メニュー	最低販売価格(税抜)	最低ロット
オンライン・リサーチ (大規模)	¥1,000,000	1

- 対象：レンタルWi-Fi利用者（日本旅行経験者）
- 発信数は5万人以上
- サンプルは最低でも1,000程度
- 質問は約20項目、日本語訳レポート付